

第144期京都中央労働学校 募集要項

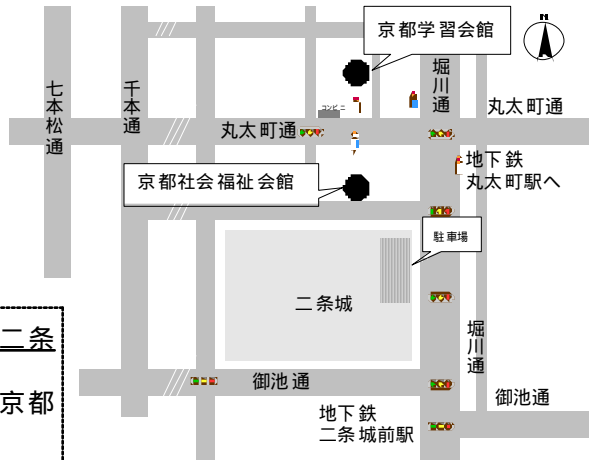
申し込みの手続きは「申込用紙」に必要事項を記入し申し込んでください。
 募集の定員は、各コース60名です。(定員になり次第×切ります)
 講義時間は、午後7時～9時10分(休憩も含まず)

総合コースは、20回講義のうち15回以上出席し受講料を納入された方に修了証書をお渡しします。
 それ以外のコースは、10回講義のうち7回出席で修了証書をお渡しします。

テキストは、総合コース、人生論コースはレジュメを準備しています。経済学コースは、マルクス著『資本論』第2～3分冊(新日本新書)を使います。注文の方は、申込用紙に記入を。

受講料は、総合コースは、10,000円、
 それ以外は、8,400円です。

金額に消費税が含まれています。
 各コースの会場は、『京都学習会館』
 (上京区堀川丸太町西一筋目上ル)です。
 電話(075)841-8141
 FAX(075)821-3665



二・四輪共に駐車場はありません。二条
 城市営駐車場へお願いします。
 地下鉄丸太町駅・二条城前駅から『京都
 学習会館』まで歩いて10分以内です。

キリトリ

第144期京都中央労働学校 申込用紙		
申込みコースチェック 総合 経済学		
ふりがな	性別	年齢
氏名:	男・女	才
現住所		
職場・学園		
労働組合 (全国単産)		
電話: 職場() - 自宅() -		

『資本論』... 第2分冊 第3分冊 注文する。

1963~2013

50年

<よびかけ>

働らく仲間のみなさん
 私たち労働者が、階級的なもののみ方、考え方をみがき生活の
 向上、平和と社会進歩のためのたたかいに、大きな役割をはた
 せるよう、みんなが一緒になって学習し、たたかうことを目的
 にした、京都労働者学習協議会が、みなさんの強い要望にこた
 えて第一期京都中央労働学校をひらくことになりました。

猫の目のようにかわる世の中、きつい労働、ひくい賃金、あか
 るさをうしなっていく職場、天上しらずの物価、ちょっと身の
 まわりをみても不合理なことばかりです。
 私たちはこういう問題をどう考えたらよいのでしょうか。
 又、解決の道はないものでしょうか。
 ここから、もっともっと学習をふかめ、ただしく判断したいと
 いう仲間が、たくさんふえてきています。

職場のこと、仲間たちのこと、賃金のこと、合理化のこと、労
 働者の権利のこと、戦争と平和のこと、労働組合のこと、どう
 したら統一と団結をかためることができるかということなど、
 たくさん学びたいことがあります。

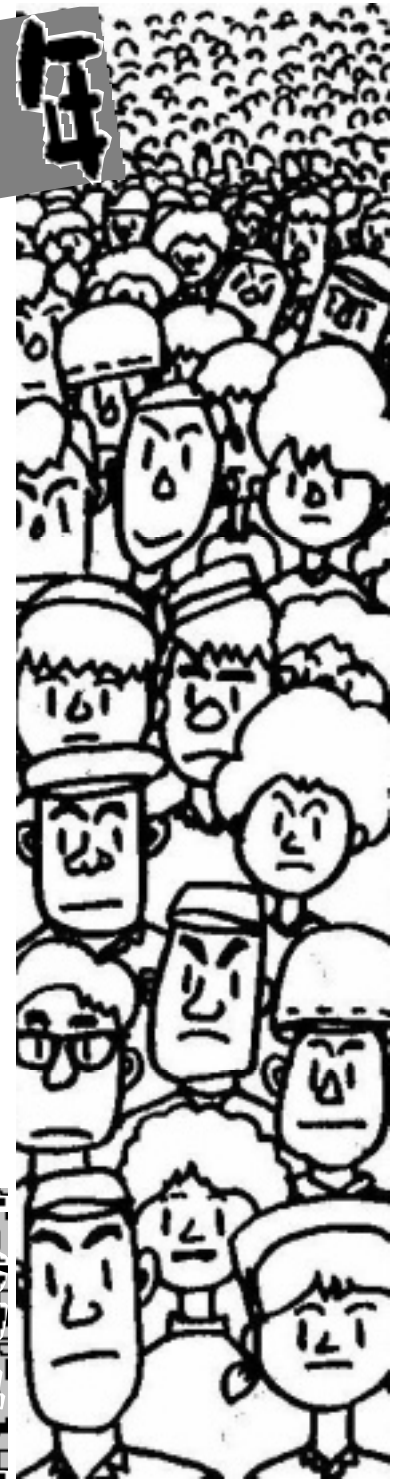
京都中央労働学校は、これらの問題を労働者階級の立場で正し
 く理解し、行動していくための、根本的、基本的理論を誰にで
 もわかるように学んでいくための、働らくものの学校です。

学習はたたかいの力、統一の力! 職場の仲間をさそいあって
 京都中央労働学校に参加しましょう。

(1963年10月15日開校の第1期京都中央労働学校申し
 込み用紙に記載された「よびかけ」です)

第144期生
 募集中

申込先は京都労働者学習協議会
 電話 075-841-8141
 FAX 075-821-3665





総合コースは、京都中央労働学校のメインコースです。
 全20回で科学的社会主義の基礎をきちんと学びます。
 現実の世界と日本で生起する問題を視野にいれて学びます。
 私たちが生活している日本社会（資本主義社会）は、変わる事のない「最後の社会」ではありません。資本主義社会のしくみを学び、それを乗り越え発展した社会がどのように実現されてゆくのかを学びます。すでにその方向に世界も日本も進んでいます。
 人間らしく生きるための6つの*知のESSENCE,, を学びます。
 21世紀を自信をもって生きてゆくために総合コースで学びましょう。


講師は、芦田文夫（立命館大学名誉教授）/角田修一（立命館大学教授）/林昭（龍谷大学名誉教授）
 /牧野広義（阪南大学教授）/永戸辰夫（京都学習協講師）/細川孝（龍谷大学教授）

働くものの未来を学ぶ


総合コース

2/23(土) 開校オリエンテーション
 2/26(火)第01課 マルクスは何を発見し変革したか
 3/01(金)第02課 資本主義経済の基礎 商品の価値とはなにか
 3/05(火)第03課 雇われて働くとはどういうことか 賃金は労働の価格
 3/08(金)第04課 利潤の源泉とその実現 搾取のしくみ
 3/12(火)第05課 利潤はどのように分配されるか 資本主義社会の経済的基礎
 3/15(金)第06課 不況はなぜおこるのか 景気循環と恐慌
 3/19(火)第07課 *知のESSENCE 人間らしさと働くこと
 3/22(金)第08課 賃金はどうしたら引き上げられるか
 3/26(火)第09課 *知のESSENCE 「競争」は成長・発展の源泉か
 3/29(金)第10課 労働組合の役割
 4/02(火)第11課 *知のESSENCE 知性とは、自由とは
 4/05(金)第12課 日本の現実 アメリカと対等か、従属か、事実か
 4/09(火)第13課 *知のESSENCE 現代の“神話”と宗教を考える
 4/12(金)第14課 日本の現実 大企業・財界の支配と労働者・国民の貧困
 4/16(火)第15課 *知のESSENCE 現実をとらえる方法...唯物論と弁証法
 4/19(金)第16課 資本主義の現段階 独占資本主義の基礎
 4/23(火)第17課 *知のESSENCE マルクスの“社会観・歴史観”とは
 4/26(金)第18課 グロバリゼーションと“矛盾”の深化
 4/30(火)第19課 世界と日本でひろがる社会変革の流れ
 5/07(火)第20課 人類の未来社会 “社会主義・共産主義”とは



「君は、この仕事に向いていないんじゃない？」



「お前の代わりはいくらでもいるんだよ」

「おい、明日シフト入って、ファミレスのバイトのあたりぎわ、店長が言った。フロアと洗い場を延々一〇時間続けてクタクタになった足が、どつと重くなった。」

「あの、オレ昨日も今日も深夜まで入ったし、明日は夕方から約束が……」。日付の変わった時計を見ながらそう返すと、店長はにらみ返してきた。

「お前フリーターだろ？時間都合つけるよ。いや、イヤならいいよ。辞めたっていいよ。お前の代わり、いくらでもいるんだから」

一年くらい前からバイトが減らされて、フロア係は減った。でも時給は九〇〇円のまま。辞めるやつもいけれど、俺は生活費稼がなきゃだし、どこのバイトも時給は変わらないから続けてる。くっそー、店長のやつ、ムカつく。こっちの足もと見やがって……」

「失社します」。ドアを開けると部長は執務中だった。緊張して待つ

「君はこの仕事に向いていないんじゃない？」

「失社します」。ドアを開けると部長は執務中だった。緊張して待つ

「お前の代わりはいくらでもいるんだよ」

「おい、明日シフト入って、ファミレスのバイトのあたりぎわ、店長が言った。フロアと洗い場を延々一〇時間続けてクタクタになった足が、どつと重くなった。」

「あの、オレ昨日も今日も深夜まで入ったし、明日は夕方から約束が……」。日付の変わった時計を見ながらそう返すと、店長はにらみ返してきた。

「お前フリーターだろ？時間都合つけるよ。いや、イヤならいいよ。辞めたっていいよ。お前の代わり、いくらでもいるんだから」

一年くらい前からバイトが減らされて、フロア係は減った。でも時給は九〇〇円のまま。辞めるやつもいけれど、俺は生活費稼がなきゃだし、どこのバイトも時給は変わらないから続けてる。くっそー、店長のやつ、ムカつく。こっちの足もと見やがって……」

「失社します」。ドアを開けると部長は執務中だった。緊張して待つ

経済学コース

マルクス著『資本論』第1巻を3回で学びます。

第2部 資本はどうやってもうけをふやすか？

2/23(土) 開校オリエンテーション
 2/25(月)第1課 資本の世界はどんな世界か？
 3/04(月)第2課 労働時間はなぜ長くなるか？ 労働時間はどうやって決まるか？
 3/11(月)第3課 労働時間をめぐる争いはいかに繰り広げられたか？
 3/18(月)第4課 決められた労働時間の中でどうやってもうけをふやすか？
 3/25(月)第5課 なぜ資本は大勢の働き手を集めるか？
 4/01(月)第6課 なぜ資本は作業の分担をすすめるか？
 4/08(月)第7課 なぜ資本は機械を使うか？
 4/15(月)第8課 機械の使用は働き手になにをもたらすか？（1）
 4/22(月)第9課 機械の使用は働き手になにをもたらすか？（2）
 4/29(月)第10課 機械の使用は働き手になにをもたらすか？（3）

講師は、流通科学大学教授・上瀧真生先生

